

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成28年8月18日 (2016.8.18)

【公開番号】特開2015-160250(P2015-160250A)

【公開日】平成27年9月7日 (2015.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-056

【出願番号】特願2014-34825(P2014-34825)

【国際特許分類】

B 2 4 B 7/17 (2006.01)

B 2 4 B 7/04 (2006.01)

B 2 4 B 41/06 (2012.01)

B 2 4 B 49/08 (2006.01)

H 0 1 L 21/304 (2006.01)

【F I】

B 2 4 B 7/17 Z

B 2 4 B 7/04 A

B 2 4 B 41/06 A

B 2 4 B 49/08

B 2 4 B 41/06 L

H 0 1 L 21/304 6 3 1

H 0 1 L 21/304 6 2 1 A

H 0 1 L 21/304 6 2 2 L

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月29日 (2016.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 2】

ワークWの研削後は、右静圧パッド2及びワークWが静圧水、研削水で濡れた状態にある。そこで、ワークWの搬出に際しては、静圧水、研削水を停止させれば、図20に示すように、その水の表面張力によりワークWが右静圧パッド2に固定できることを利用して、ワークWを右静圧パッド2に固定する。そして、搬出手段9によりワークWを真空吸着した後に、第1の実施形態の場合と同様に、右静圧パッド2からワークW側に静圧水を供給して、ワークWを右静圧パッド2から分離する。なお、左静圧パッド1を後退位置X2に退避させる場合には、左静圧パッド1から静圧水を供給する。